

2022.5 Vol.95

ようしゅう 福祉だより



OSHU FUKUSHI DAYORI



- P 2～3 令和4年度事業計画
P 4 令和4年度収支予算
P 5 組織と機構
P 6 アナタと私のフクシのあした
P 7 寄附者の紹介
P 8 インフォメーション
社協のおしごと

この広報紙は市民の皆さんから寄せられた赤い羽根共同募金の配分金により発行しています





令和4年度奥州市社会

だれもが心の豊かさと幸せを実感できる

- 地域福祉活動計画、発展・強化経営計画の年次計画を着実に実行し、一層の市民
- 本会の果たすべき役割の重要性を再確認し、このような情勢だからこそ必要な取

重点項目

1

地域福祉活動計画

① 誰もが安全・安心に暮らせる地域づくり

- 地域セーフティネット会議の設置状況の評価と課題の整理
- 行政との協働による情報交換会や研修会などの企画及び実施



② 地域の福祉を支えるしくみづくり

- 協働のプラットフォームづくりを進め、若者グループの活動や活動立ち上げを支援
- 地域セーフティネット会議を通じ、社会福祉法人や企業の地域貢献事業、地域住民の取組みが必要な地域とマッチング
- 地域組織による子ども一時預かり体制構築の呼びかけ、支援
- 企業や若者との連携による子どもの一時預かりマッチングシステム構築

③ 市民の暮らしや活動を支える体制づくり

- 福祉活動専門員の活動内容や役割を広く周知し、地域活動などの情報誌、パンフレットを作成
- 振興会単位での住民意識調査を実施
- 災害ボランティアセンター設置・運営訓練や福祉避難所開設訓練、研修を実施し、社会福祉法人や市民団体との連携を確認
- 総合的な相談窓口整備、各分野の相談対応の基準を作成



令和4年度新規事業

1 社会福祉法人のネットワーク構築への取組み（継続）

2 福祉情報の発信

（新たにボランティア団体等の情報整理、福祉情報ガイドブックの作成と配布）

3 身近な地域での心配ごと相談所の開設



福祉協議会事業計画

「福祉のまち奥州市」をめざして

サービスの向上をめざします。

組みを、どのような方法で取り組むことができるか知恵を出し合いながら進めます。

重点項目

2

発展・強化経営計画



① 信頼ある組織・機構づくりと 事業推進体制の見直し

- 組織機構改革の住民意向調査を実施し、評価と再編を検討
- ペーパーレス化とオンライン・リモート等による業務の正式運用を開始

② 法人運営と職員管理・育成の強化

- 新たにハラスマント対策委員会を設置し、働きやすい環境づくりを推進
- 職員研修の充実

④ ニーズに基づいた事業展開と評価 及び支援体制の確立

- 地区振興会の策定するコミュニティ計画と、本会の実施する地域福祉事業との連携について協議を開始
- 介護福祉部門において、地域福祉部門との共有・連携したサービスを実施
- 児童福祉部門において、地域福祉事業との連携により、地域の子ども・子育て世代と、地域とのつながりを構築するモデル事業を実施

③ 効果的な事業運営と 財政基盤の確立

- 一般会費とささえあい協賛金について検討を進め、具体的な方針とスケジュールを決定
- 事業評価委員会の答申による各種事業の見直しと市民への公表・説明
- 廃止予定事業について関係団体と交渉を開始



会議



デイサービスの活動の様子



権利擁護あんしんセンター開所式

4 奥州金ヶ崎地域権利擁護あんしんセンターの運営

(成年後見制度利用促進基本計画に基づき、新たに中核機関の業務を受託)

5 こども食堂の立ち上げや運営の支援（継続）

6 デイサービスセンター併設による介護事業経営の安定化

(胆沢デイサービスセンターをじゅあんの園デイサービスセンター内に移行)

令和4年度収支予算のご報告

皆さんからご協力いただいた会費や寄附金、奥州市や岩手県社会福祉協議会からの補助金委託金等を活用して、誰もが心の豊かさと幸せを実感できる「福祉のまち奥州市」をめざして活動します。

収入の内訳

住民の皆さんからいただいている
共同募金の配分金
29,602千円
2.8%

住民の皆さんからいただいている
会費・寄附金
44,530千円
4.2%

会費
31,380千円
寄附金
13,150千円

奥州市・岩手県社協
等から入るお金
222,325千円
21.2%

活動の参加費等
11,117千円
1.1%

その他
84,162千円
8.0%

たすけあい資金償還金
負担金収入
受取利息配当金 など

1,049,080,000円

介護サービスを
提供して入るお金
420,549千円
40.1%



支出の内訳

施設を運営するためのお金
76,642千円
7.2%

法人全体の運営の
ために使うお金
113,757千円
10.7%

資金の貸し付けに
係るお金
2,751千円
0.3%

その他
100,267千円
9.4%

ホームヘルプサービスや
グループホーム等の運営費
介護保険サービスを
提供するために使うお金
397,174千円
37.3%

地域福祉活動の
ために使うお金
155,367千円
14.6%

児童福祉サービスを
提供するために使うお金
218,189千円
20.5%

放課後児童クラブ等の運営費

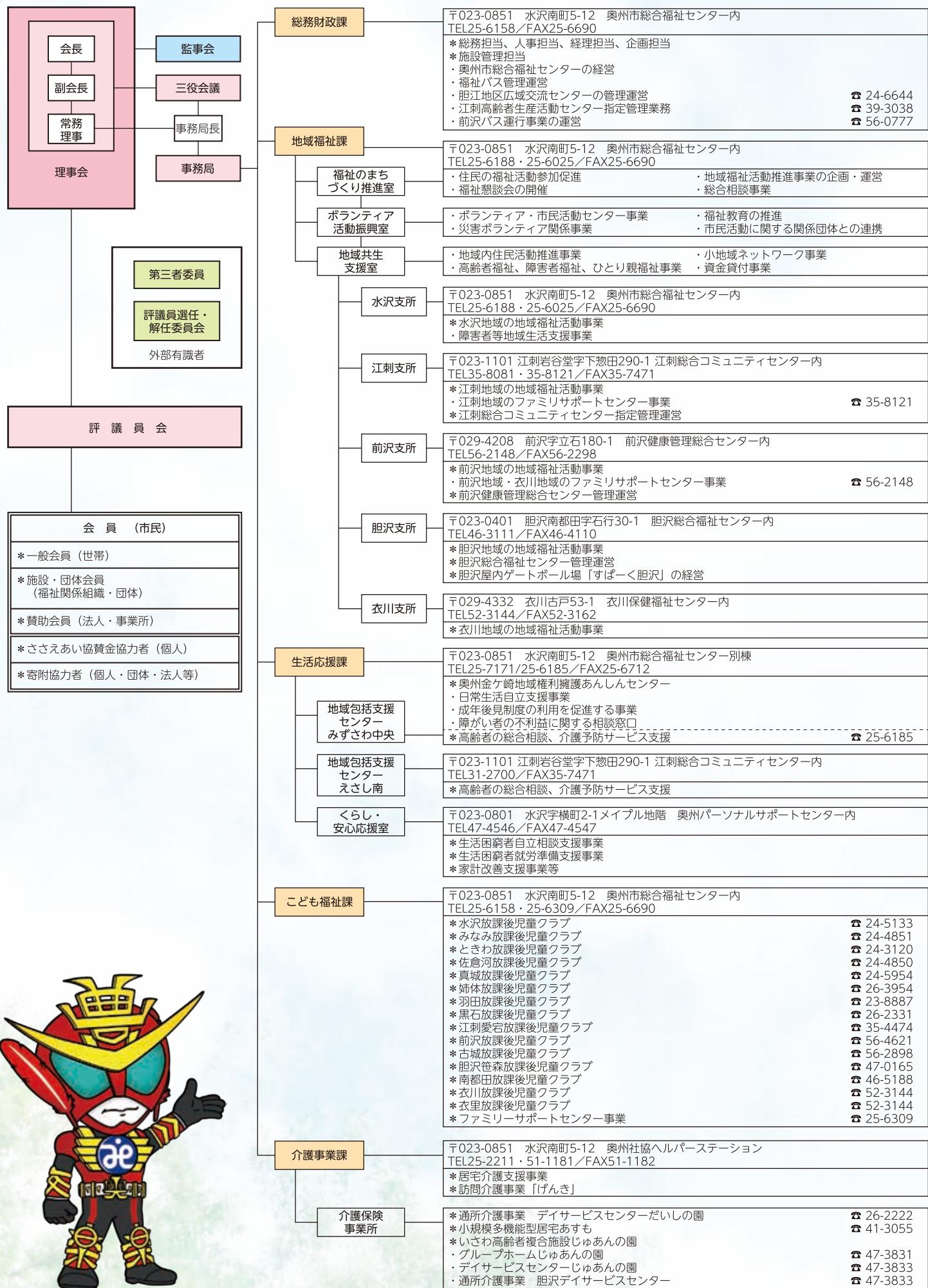


※(収入-支出)+前期末支払資金残高159,270,649円=当期末支払資金残高 144,203,649円

令和4年度予算の詳細は、市社協ホームページから閲覧いただけます。 <http://www.oshu-shakyo.jp/>

令和4年度

奥州市社会福祉協議会の組織と機構



アナタと私のフクシのあした



— 奥州市社協では、皆さんの力をいただき 住みやすいまちづくりを進めています —

市社協では「福祉のまち奥州市」をめざすために、地域福祉活動に关心を持っていただくとともに住民参加によるささえあい活動に取り組んでいます。

より多くの皆さんに住みやすいまちづくりのサポートをお願いしたいと思いますので、ご理解とご協力をお願いします。



このような事業などに 使われています

- 各地域の福祉活動費
- 各地域の福祉団体活動費
- ひとり暮らし高齢者のための昼食会開催運営費
- ふれあいいきいきサロン活動、運営支援
- 法人運営費
- コミュニティソーシャルワーカーの配置
(地域での様々な福祉課題の解決にあたります)
- ボランティア・市民活動センターの運営費
(ボランティア連絡協議会の活動支援)



* 一般会費 (市内各世帯)

…会費 900円

* 施設団体会費 (市内の福祉施設、団体等)

…1口 2,000円

* 賛助会費 (市内法人、事業所)

…1口 5,000円

* ささえあい協賛金 …1口 1,000円

※ささえあい協賛金は、
各地域の事業に全額配分します。

心温まる寄附金をお寄せいただきました

2,781,906円 [令和3年12月1日～令和4年3月31日受付分]

《水沢》 岩渕章江 岩銀殖友会胆江支部 支部長 川嶋静夫 永薬品商事(株) 奥州市総合福祉センター
募金箱 大内薰 (有)ケー・マート 高橋一彦 東亜リース(株) フードパワーセンター
バリュー水沢店 フジダンススクール 藤栄雄 財団法人水沢ロータリー青山社会奉仕事業団
理事長 及川高志 明治安田生命奥州南営業所 匿名4名

《江刺》 岩本清一 奥州市立江刺東中学校 懸田博文 川原町青年会 代表 菊池敏彦
佐藤雅昭 菅原利広 匿名2名

《前沢》 岩村孝宜 小野寺稔 菊地信夫 千葉守

《胆沢》 胆沢グラウンドゴルフ協会 小野寺ケイ子 声の広報ボランティアゆきつばきの会
(有)菅原建設 代表取締役 菅原孝 清流の会 高橋薰 高橋善行 田んぼイルミネーション
小野寺勇輝 千田実 千葉昭道 芳賀君夫 福田道也 中沢ふれあいサロン

(敬称略)

温かいご支援ありがとうございました。



令和4年度子どもの居場所・こども食堂研修会

こども食堂は、地域の誰もが活動的に参画でき、世代間の交流や子どもと子育て世代の支援にもつながる活動です。この取組みの機運を高めるために研修会を開催します。

▼開設日時 令和4年6月6日（月）午後1時15分～午後3時30分

▼会 場 奥州市文化会館 中ホール（定員250名）

▼内 容 奥州市の現状と今後の取組みについての情報共有

講演「こども食堂と私たちの地域・社会」

講師：湯浅 誠 氏

（社会活動家、東京大学先端科学技術研究センター特任教授、認定NPO法人全国こども食堂支援センターむすびえ理事長）



▼対 象 子どもの居場所・こども食堂関係者、地区振興会関係者、一般市民等

▼申込締切 6月1日（水）※定員を超える申込みがあった場合は、期日前に締切ことがあります。

▼問 合 せ 市社協こども福祉課 ☎25-6158

くらしとこころの総合相談会

暮らしの困りごとや心配ごとはありませんか？

相談会では、専門家が直接相談をお受けします。相談の内容によっては、専門家が連携して問題解決のお手伝いをします。秘密は厳守します。

▼開設日時 令和4年6月27日（月） 午前の部 午前10時30分～午後0時30分

午後の部 午後 1時30分～午後3時30分

▼会 場 奥州市総合福祉センター

▼相談内容 法律、相続・登記、墓じまい、子育て・発達、高齢者・介護、こころとからだ、障がい、仕事、判断能力が不十分な方の財産管理、そのほかの生活の困りごと等

▼相 談 料 無料

▼申込締切 6月15日（水）

▼問 合 せ 市社協地域福祉課 ☎25-6188

奥州市ファミリーサポートセンター会員講習会

ファミサポまかせて会員向けの講習会ですが、会員以外の参加も歓迎します。サポート活動だけではなく、子育て、孫育てにも役立つ内容ですので、ぜひご参加ください。

『保育をするために知っておきたいこと』

講師：奥州市子育て支援センター所長、助産師

日時：6月14日（火）午前10時～正午 会場：奥州市総合福祉センター

6月28日（火）午前10時～正午 会場：江刺総合コミュニティセンター

7月 5日（火）午前10時～正午 会場：前沢健康管理総合センター

『簡単手作りおもちゃづくり』

講師：市社協放課後児童クラブ職員

日時：6月17日（金）午前10時～正午 会場：奥州市総合福祉センター

▼対 象 ファミサポ会員、一般市民

▼申込締切 参加したい回の開始日3日前まで

▼問 合 せ 奥州市ファミリーサポートセンター ☎25-6309

市社協こども福祉課 ☎25-6158



※新型コロナウイルス感染症の拡大動向により、参加者や会場の状況等を考慮し、行事を延期または中止することがあります。



社協の

おしごと

奥州市社会福祉協議会では、5課32事業所の約300人の職員が働いています。このコーナーでは、市民の皆さんに社協職員の仕事の内容を知っていただけるよう事業所を紹介していきます。

職場

こども福祉課

(6) 水沢放課後児童クラブ

Q 水沢放課後児童クラブの職員は何名ですか？



所長：大内薫

所長、所長補佐、放課後児童支援員、補助員、あわせて7名です。



Q 仕事内容を教えてください。

小学生の子ども達が、放課後を楽しく安心して過ごすことができるよう、保護者と協力しあい、子どもの成長をサポートしていきます。具体的には、学習、遊び、身の回りのことなど、自分から進んでできるように職員がサポートしていきます。また、保護者がお仕事をしている間のお子さんの成長やその日の出来事を、きちんと保護者に伝えることも、児童クラブの職員の仕事のひとつです。

Q どのようなことに気を付けて働いていますか？

子ども達が安全に楽しく過ごせるように、また、保護者が安心して預けられるように、施設や空間の環境整備、子どもひとりひとりの体調、生活の様子に気をつけて働いています。



Q 水沢放課後児童クラブの特徴を教えてください。



心身の成長に良い影響のある伝承遊びに親しんでもらいたいという思いから、検定表を作成して、日々、遊びの中にある「技」に挑戦しています。

竹馬、まりつき、こま回し、けん玉に取り組んでいます。特にけん玉は、入所祝いとしてひとり1本ずつプレゼントし、自分のロッカーに置いているので、少しでも時間があると“マイけん玉”を出してきて遊んでいます。連続技などは職員よりも上手にできますよ。

奥州市社会福祉協議会 連絡先				
総務財政課 25-6158	地域福祉課 25-6188	水沢支所 25-6025	江刺支所 35-8081	前沢支所 56-2148
胆沢支所 46-3111	衣川支所 52-3144	生活応援課 25-7171	こども福祉課 25-6158	介護事業課 51-1181